

たすけ合う 隅田 だより 第 4 号

令和 5 年 4 月 発行

生活支援コーディネーター：水口郁敏・村山泰子・中家祥二
中尾忠央・千本邦子

住み心地のよい地域を目指して

「たすけ合う隅田」ごあいさつ

花見はどうされましたか。それどころでは・・・の人も多かったかな。
『緑のさくら』をご存じですか。橋本で有名な所は城山団地中央公園「御衣黄」^{ぎょいこう}があります。隅田町では下兵庫のちびっ子広場にまだ小さい木ですがあります。
一度訪れてみてください。

コロナの方は、5月から感染症のレベルがインフルエンザなみに引き下げられます。
いよいよ「たすけ合う隅田」を再出航させます。

この船に乗りおくれないように よろしく
たすけ合う隅田 座長 水口郁敏

各地区の取り組みをご紹介します

『お助けたい』

しもひょうご』を発足

地区の困りごとは、地区のみんなで助けてあげたいを合い言葉に『お助けたい しもひょうご』を発足。

下兵庫地区も住民の高齢化のなみが押し寄せています。

高齢者の一人暮らしや老夫婦二世帯が急激に増えてきているように思います。

困り事があっても、気軽に頼める人が近くにいない状況もあるように思います。まず、どのような困り事があるのか、どんなことなら助けることができるのかを知ることから始めました。

「生活状況に関するアンケート」を二度実施し、地域の状況把握に務めました。

しかし、コロナの感染が収束せず自粛となってしまいました。

そのような中で、老人会やサロン「ローバの会」によって、グラウンドゴルフ等で活動を続けていただきました。

今度こそよいよ区の出番。区が頑張る時ではないかと思っています。

『お助けたい しもひょうご』を地域の助け合い活動の中心として、活動していきたいと考えています。

地区の活動を参考にさせていただきながら、進めていきたいと考えています。

下兵庫地区 西 芳文



下兵庫ちびっ子広場

地域の憩いの場「芋生ふれあい会」

芋生地区

芋生地区の住民が、気軽に集える継続的な場として「芋生ふれあい会」を、月に3〜4回開催しています。

定例開催の『芋生健康体操』『おしゃべりカフェ』『食事会』と、季節に合わせたスポーツ行事も織り交ぜ、明るく笑いの絶えない、気軽に参加できる集いです。

スポーツ行事として、令和4年講演いただいた12月27日には、34人の参加で『正月用生花教室』を開催しました。令和5年2月24日には、28名の参加で橋本警察署から『特殊詐欺と高齢者の交通安全』の講演いただきました。



『正月用生花教室』



『特殊詐欺と高齢者の交通安全』についての講演会（橋本警察署員から）



月2回の芋生健康体操

相談支援に関して

■介護支援が必要なときの相談

ひかり苑在宅介護支援センター	37-3000
在宅介護支援センターさくら苑	44-1189
紀和病院在宅介護支援センター	33-5000
橋本市地域包括支援センター	0120-555-294

■市民生活での心配ごと相談所

社会福祉協議会	33-0294
---------	-------	---------

編集後記

令和4年度「たすけ合う♥隅田だより」です。次号もよろしくお願ひします。

編集委員一同